

菊鹿←→山鹿・鹿本の市街地結びます



山鹿市は一日、菊鹿の中山間地区と山鹿・鹿本の市街地を結ぶ「乗合タクシー」の試験運行を始めた。九月末までの四カ月間、予約で低運賃タクシーを利用できる。

菊鹿総合支所であった出発式には、市、市議会関係者や地元住民ら約四

山鹿市 9月まで試験運行

十人が出席。中嶋憲正市長らがくす玉を割り、第一便がスタートした。

同タクシーの対象は菊鹿の中山間地・十四地区で、月、水、金曜の運行。前日の午後三―七時に予約すれば、自宅などから乗車でき、区内ならどこでも降りられる。帰りは市立病院、バスセンター、市役所など十七カ所の指定乗車場から自宅まで送り届ける。

同区間では、市が昨年十一月から四カ月間、九人乗りコミュニティバスを試験運行済み。既存バ

ただし、運行は午前八時から、一時間―三時間置きの一日四・五往復。一つの便に予約が殺到した場合などは、タクシー側が利用者に次便へ変更を求めることもあるという。運賃は乗車区間

くす玉を割り、乗合タクシー第一便の出発を祝う地元住民ら

山鹿市

乗合タクシー出発進行

ス路線の廃止も視野に、それぞれの運行結果を比較して市内の交通体系再編を検討する。

乗合バスの予約は0968(46)3000。

(稲田悦文)